

四国中央紙フォーラム2012

参加費無料
事前登録要

四国中央市の産業を象徴するイベントである「紙まつり」も、はや35回を数えるまでとなりました。これも偏に市民の皆様並びに関係者の方々のご支援・ご協力の賜物と感謝申し上げます。

将来の更なる発展を目指し「四国中央市の紙産業を考える会」等で今後の方向性を検討した結果、企業の祭典（四国中央紙フォーラム）・市民の祭典（紙おどり大会）・学生の祭典（書道パフォーマンス甲子園）を3本柱とし、平成28年の市民文化ホールの完成を目処に名実ともに「紙國の祭典」として取り組むこととなりました。

本年度はその一環として、紙関連産業の企業従事者等を対象にその見識を高めることを目的に『四国中央紙フォーラム2012』を開催いたしますので、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

開 催 要 領

日 時：平成24年7月27日（金）13時30分～16時10分

会 場：愛媛県産業技術研究所 紙産業技術センター 研究交流棟 2階研修室
四国中央市妻鳥町乙127 TEL：0896-58-2144

内 容：裏面参照

定 員：200名程度（先着順・事前登録が必要です）

※ 登録完了後、参加証をお送りいたしますので、当日ご持参下さい。

参加費：無 料

主 催：四国中央紙フォーラム2012実行委員会（以下の10団体で組織しています）

四国中央商工会議所・伊予紙商組合・伊予水引金封協同組合・社団法人愛媛県紙パルプ工業会

川之江紙商組合・株式会社紙業会館・社団法人法皇青年会議所・愛媛大学大学院紙産業特別コース

愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター・四国中央市

（順不同）

<申込方法&締切>

裏面申込書に必要事項をご記入の上、FAX・郵送又はメールにてお申込下さい。

平成24年7月20日（金）必着

※申込み多数の場合は、締切前でもお断りする場合がございますので悪しからずご了承下さい。

<申込・問合せ先>

四国中央紙フォーラム2012実行委員会

事務局：愛媛県紙パルプ工業会（担当：森川・石川）

〒799-0101 四国中央市川之江町4084-1

TEL：0896-58-2055

FAX：0896-58-6240

E-mail：info@e-kami.or.jp

開会挨拶

四国中央市長 井原 巧

13:30~13:40 (10)

講演① 「東日本大震災の被災状況と復興への取り組みについて」

13:40~14:40 (60)

日本製紙株式会社 技術本部生産部 (元 災害復興対策本部 兼務)
主席技術調査役 浅野 康雄 氏

○要旨

2011年3月11日に発生した日本観測史上最大となるマグニチュード9.0の大地震、そして、その後に発生した大津波により、当社の東北三工場は大きな被害を受けた。この甚大な被害から速やかに復興を進めるため、本社に災害復興対策本部を設置し対応を進めた。本報告では、津波により被害が甚大であった石巻工場について、災害発生直後の対応からその後の復興対応について報告する。また、震災経験から、「災害に強い工場」を目指すために取り組むべき課題について報告する。

<休憩 15 分間>

講演② 「排泄ケアの重要性と紙おむつの役割」

14:55~16:10 (75)

ユニ・チャーム株式会社 排泄ケア研究所 主席研究員
福井大学医学部非常勤講師、社会福祉士、介護福祉士 船津 良夫 氏

○要旨

1996年より排泄ケア研究所に所属し、全国の施設・病院で、大人用紙おむつ開発の基礎研究として、高齢者の排泄障害と排泄ケアの実態を調査、研究してきた。介護現場での経験から、医療・福祉における排泄リハビリテーション・ケアの理念、知識・技術を提言する。また、高齢者の生活機能の維持・回復に向けた自立排泄支援における、紙おむつの役割と開発の方向性を提案する。

『四国中央紙フォーラム2012』参加申込書

平成24年7月 日

事業所名 (団体名)	TEL/ FAX	/	
	E-mail		
所在地 参加証送付先	〒		
所属役職		参加者氏名	